

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 1月 20日

事業所名 てらびあぼけつと野駅前教室

保護者等数(児童数) 39 回収数 27 割合 69.2 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23件	4件	0件	0件	・クールごとに子どもが3名だったところは十分だと考えていた。	・トランポリンなどの大型遊具を適宜一時撤去するなど十分なスペースが確保できるよう努めて参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18件	8件	0件	1件	・若手の先生も頑張っている姿が微笑ましい。 ・先生によって態度が変わってしまい、うまくいかない日もある。先生間の連携をより一層とってほしい。 ・先生方の資格の種類(保育士・言語聴覚士など)やプロフィールなどの提示があるといい ・専門性は、特に若い人にはまだ少ないように感じる	・連絡ノートを作成し、職員間の連携をより一層深められるように改善致しました。また、個人ファイルの記入の仕方なども改善できるよう話し合いを重ねて参ります。 ・役職と顔写真は玄関脇に掲示しておりますが、プロフィールなどはお届ける場所がなかったため、今後通信などの発行を検討して参ります。 ・専門性を高められるよう、研修の機会を設けて参ります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23件	4件	0件	0件	・活動スペースと入口が繋がっているため、子どもがドアから飛び出しがあるのではと思う。 ・フィードバックの時間に入口のドアを開けているからか、次のクールの親子が入ってきて落ち着かないことがあった。	・ドアの上方に二重ロックができるよう、鍵をつけさせていただけました。 ・BクールとCクールの間は一度扉を閉めさせていただくように改善致します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26件	1件	0件	0件		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27件	0件	0件	0件		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25件	1件	0件	1件	・ガイドラインで示す支援内容を知らない。	・児童発達支援ガイドラインは、厚生労働省の公式サイトにてダウンロードしていただくことが可能です。また、お渡ししております支援計画の各目録「支援方法」の欄をご覧いただくと、ガイドラインのどの項目に沿って設定してあるかをご確認いただけます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	26件	1件	0件	0件		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17件	5件	0件	3件		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6件	1件	10件	10件	・今後保育園に通うので機会があるとありがたい	・今のところこのような機会を設定する予定は立っておりませんが、必要に応じて設定させていただければと考えております。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27件	0件	0件	0件		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	24件	2件	0件	1件		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	12件	5件	1件	9件		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25件	2件	0件	0件	・個別の状況や課題を伝えていただき、今後どうしたらいいかなど伝えてほしい。 ・子供にとってどんな教え方がいいのか提示して教えてほしい。 ・丁寧に説明してくれてわかりやすい。	・フィードバックの時間以外に、相談支援等をご利用いただくことも可能となっております。ぜひご活用ください。 ・職員も日々セラピストとして精進しております。一度持ち帰ってのお伝えになることもあるかと思いますが、ぜひどのようなことがお知りになりたいかをフィードバックの時間にお伝えください。 ・ありがとうございます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22件	5件	0件	0件	・何気ない相談も聞いてくれて助かっています。 ・苦手なことや心配なことを伝えると、助言や対策を講じてくれるので育児の不安が和らぐ	・お褒めの言葉を賜りありがとうございます。より皆様に安心してお子様との関りを深めていただけるよう、今後できる限りサポートさせていただきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4件	3件	11件	9件		
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22件	2件	0件	3件		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25件	2件	0件	0件		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12件	3件	1件	11件	これから先のことだと考えている。	・ご期待に添えるよう尽力して参ります。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	24件	1件	0件	2件		
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20件	3件	0件	2件	・不審者対応に対するマニュアルはありますか？誰でも入れるマンションなので気になります。 ・説明は文章等でもいただいている。訓練の事はわからない。	・ご指摘の通りです。不審者対応マニュアルは早急に作成させていただきました。 ・緊急時対応訓練等は今後実施していく方向で計画を立てております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17件	0件	1件	9件		
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	24件	2件	0件	1件	・毎回「今日はやるのかな」と楽しみにしています。(同意見) ・見送時は泣いていてもお迎え時は笑顔なので活動は楽しんでいます。 ・持っていく連絡帳や水筒を見て「行く」と話しています。	・ありがとうございます。 ・送迎の時間は泣いてしまうお子様もいらっしゃいますが、セラピー中は比較的遊びに集中されているお子様が多く、徐々に慣れていらっしゃいます。 ・楽しみにしていただいていることは大変嬉しいです。ありがとうございます。
	23 事業所の支援に満足しているか	26件	1件	0件	0件	・家でできなかったことがどんどんできるようになっています。助かっています。 ・子供は楽しみにしているので、送り出す時に、兄弟児がいて落ち着いて送り出せないが、職員に手伝ってもらえないので配慮してほしい。	・できなかったことができるようになることは、職員一同の喜びでもあります。ありがとうございます。 ・ありがとうございます。 ・近くにいる職員が気づいて対応できるよう、配慮して参ります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 1月 20日

事業所名 てらびあぼけつと与野駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	0件	マットなどで空間を仕切る	利用定員が各クール最大4名のため、適と考えております。
	2 職員の配置数は適切であるか	7件	0件	利用者+1の職員数が緊急時等のためにも余裕がたっぷり良い	週7日オープンしたこともあり、現在は、利用者+1の職員配置ができる日は月の半分ほどですが、今後職員を入れるなどで連日5名配置できるようにしていく予定です。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5件	2件	・お客様の特性に応じて、写真カードやサインを使用している。 ・集中に課題があるお客様の場合はマットで仕切るなどで環境設定をしている。	ビルの特性上、外の階段の段差が高く、小さいお子様の上り下りに適さないことがあります。エレベーター点検等で階段を利用しなければならぬ場合は、職員が1階までお迎えに行くなどで対応させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件	0件	子どもたちが使用したおもちゃは必ず消毒している。必要に応じて掃除をする時間以外にも適宜ワイパーや掃除機を使用して清掃を行っている。	引き続き、お子様の生活空間が心地よく過ごせるように配慮して参ります。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件	0件		継続して参ります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	0件		継続して参ります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	1件		公開は今回が初めてのため、予定も含めた評価かと思います。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3件	3件		第三者評価は行っておりませんので、その旨、職員に周知致します。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	1件	SVの指導を定期的を受けている。 市や本部から届いた研修案内等は共有し、希望がある場合は自由に参加できるようにしている。	動画等での研修は、全員が受講できるように配慮して参ります。また、研修等通知は周知し、参加希望者は参加できるように体制を整えて参ります。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件	0件		継続して参ります。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	1件	本部から出されているプログラムの内容を集約したチェックリストを独自に作成し、お子様のアセスメント状況を共通理解できるようにしている。	本部から出されているアセスメントツールの一つであるストラテジーシートはまだ活用に至っていないため、積極的に導入し、活用できるよう努めます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	0件	支援計画は職員全員で確認し、目標が高すぎないか、より具体的に目標と実践に沿った適切な手立てが想定されているかを確認している	現在第二期、第三期に入るお子様もいる中で、よりお子様の実態に則した目標や手立てが設定できるようにしていきます。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	0件		継続して参ります。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5件	2件	常勤職員で担当を分け、担当者と相談してプログラムを設定していくようにしている。	非常勤職員に活動プログラムの状況が伝わりづらく、毎回担当にプログラム内容を確認している現状があるため、プログラム設定の書式などを検討し、よりスムーズに情報共有ができるように努めて参ります。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	0件		継続して参ります。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件	0件		継続して参ります。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	0件	打ち合わせの時に、その日の担当職員等を確認し、役割分担を決めている。	継続して参ります。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	0件	職員間で、その日の情報を共有し、次の支援に活かしている。	継続して参ります。
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	0件	よりパッと見てわかりやすい記録を作成できるよう、記録シートなどの改善に取り組んだ。	継続して参ります。	
関係	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	0件		継続して参ります。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3件	2件		サービス担当者会議に参加しておりません。 * Q21~29につきまして、管理者と児発管以外の職員が、事業所が他機関とどのように関わっているかの情報を得る機会を作っていないため、今後研修等を実施して参ります。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5件	2件		さくら草やむつみなど、お子様が通われている他の相談支援機関等と連携し、課題や現状を共有した上で支援に当たっております。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3件	2件		現状、その必要性のある利用児童はいませんが、必要に応じて行って参ります。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4件	1件		現状、その必要性のある利用児童はいませんが、必要に応じて行って参ります。

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	1件		現状は保護者に必要な情報提供などを行っている段階です。実際に就学先等と連絡は取っていませんが、2022年3月に初めて卒園児童を送り出すため、今後必要に応じて実施して参ります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3件	1件		現状は保護者に必要な情報提供などを行っている段階です。実際に就学先等と連絡は取っていませんが、2022年3月に初めて卒園児童を送り出すため、今後必要に応じて実施して参ります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2件	4件		保護者様を通して、他の療育の状況などをお伺いすることはありますが、まだ直接連携をすることができていない現状があります。新規事業所でもあるため、今後拡充していけるよう尽力して参ります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0件	7件		こちらは今後も予定はありませんが、必要に応じて実施を検討して参ります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	0件	6件		こちらは今後も予定はありませんが、必要に応じて実施を検討して参ります。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	0件	保護者の話も時間が許す限り聞くようにしている。	わかりやすく要点をまとめて伝えるようにしていきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件	2件		必要に応じて家庭でできる支援方法などをお伝えさせていただいていますが、ペアレント・トレーニングとして確立されているものではありません。今後職員の資質の向上と共に、徐々に導入していければと考えております。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7件	0件		継続して参ります。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	0件		継続して参ります。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	1件	保護者様からのご質問やお悩みに関する相談はフィードバックの時等にお受けし、可能であればその場で職員がお答えするようにしています。難しい場合は終礼で共有し、アイデアを出し合うようにしています。	担当が変わることで、「共有していない案があったらお伝えします」とお伝えしてそのままになっている案件もあると思います。質問を受けた職員が責任をもって引き継ぐなどで改善して参ります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	6件		今後検討して参ります。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	0件		継続して参ります。
非 常 時 等 の 対 応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1件	5件		通信の発行を検討しておりますが、まだ実施に至っておりません。年明け、もしくは開所1年経過後の3月頃より実施する見込みです。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6件	0件		現状行っておりますが、個人情報には様々な形があるため、様々なケースを想定した対応研修等を今後実施していく予定です。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	0件	フィードバックは個室で行っている。	いつもと違う状況が発生した際、2組のご家庭を許可なく同じ部屋でフィードバックを行ってしまったことがありました。情報伝達の際にはより一層配慮できるよう、フィードバックの時間に差をつけ、必ず個室で行うよう改善を行いました。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0件	6件		今後検討して参ります。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5件	1件		市の救急対応訓練に参加することを目標としていたが、定員オーバーで参加できないことが続いたため、実施に至っていない。引き続き募集日程を確認し、随時参加できるようにして参ります。防犯マニュアルは作成に至っていないため、年度内に作成致します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	0件		半年に1度実施しております。継続して参ります。
非 常 時 等 の 対 応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5件	1件	契約時に必ずアセスメントを取り、確認するようにしている。	継続して参ります。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3件	2件		療育中におやつなどを食べることが現時点ではないため、特に指示書等はいただけていませんが、今後必要に応じて対応していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5件	1件		継続して参ります。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5件	1件		半年に1度実施しております。継続して参ります。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5件	0件		継続して参ります。